

2023年度 教育委員会 年間教育計画【新人教育】

クリニカルラダーレベルⅠ 新人看護職員（入職～卒業後2年目8月）												
研修名	集合看護技術研修				看護記録研修 ①	プリセプターとの交流会	1ヶ月フォローアップ研修	医療安全研修	3ヶ月フォローアップ研修	シャドウ研修	市町村新規採用者研修	
目標	1. 臨床で看護実践に必要な知識や技術を体験することができる 2. 当院の看護手順に沿って看護技術を体験できる 3. 看護専門職業人・社会人としての自覚を持つことができる				看護実践に必要な看護記録がわかる	プリセプターの役割を理解し、プリセプティとプリセプターの交流を図る	入職後1か月を振り返り学びを整理できる 体験してきた基礎看護技術を確認する	医療安全に関する基礎的な知識を学ぶ	3ヶ月を振り返り、学びを整理できる	指導者の看護を見て、看護実践やコミュニケーションの方法を学ぶ		
ねらい	1. 臨床で看護実践に必要な知識や基本的な看護技術がわかる 2. 当院の看護手順に沿って看護技術を体験できる 3. 看護専門職業人・社会人として必要なことを学ぶ				1. 看護記録の目的や記載ルールがわかる 看護計画の立案や計画に沿った記載方法がわかる 2. 入院患者に必要な記録物と入力の方法がわかる 3. 業務に必要な情報収集の仕方がわかる	1. 新人がプリセプターの役割を理解できる 2. 新人・プリセプターが交流を図り、お互いの親睦を深める	1. 1ヶ月を振り返り学びを共有し、自己課題を明確にする 2. 基礎看護技術について確認する 3. ストレスマネジメントについて学ぶ	1. 転倒・転落防止対策に必要な知識を学ぶ 2. 患者誤薬防止対策に必要な知識と方法を学ぶ 3. 患者誤認防止に必要な方法がわかる 3. 療養環境で危険を予測し必要な対策を学ぶ	1. 現在の悩みや不安を共有する 2. 3ヶ月を振り返り学びを共有し、自己課題を明確にする 3. ストレスマネジメントについて学ぶ	1. 自部署の勤務の中で、看護実践や時間管理・コミュニケーションなどを学ぶ 2. 日勤・夜勤業務をイメージできる		
研修内容	1. 看護部の紹介 2. 看護師長との交流会(自己紹介・部署の紹介) 3. 看護部の教育体制	①感染対策(コロナ対応も含む)・環境整備 ②フィジカルイグザミネーション ③バイタル測定・聴診・経過表入力 ④排泄介助・導尿・バルカテーテル・おむつ交換・浣腸	①看護部のルールと看護基準・マニュアルの活用 ②看護専門職業人として理解しておきたいこと、倫理綱領・社会人基礎力 ③新人教育の進め方 ・クリニカルラダー・新人教育マニュアル説明 ④コミュニケーションと接遇 ⑤電子カルテ操作	①検体採取 ②採血 ③点滴 ④各種注射 ⑤血糖測定 ⑥インスリン ⑦ME室で管理している物・輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱いと実施・物品の管理	①吸引・酸素 ②経管栄養 ③日常生活援助(移乗の介助・食事介助・口腔ケア)	①看護記録マニュアル ・看護記録とは ・看護必要度とは、看護必要度の入力 ・診療計画書の作成の注意点 ②DPC入力方法 ③経時記録の入力とルール ・標準看護計画とは ・SOAPの書き方 ④情報収集の仕方	①プリセプターの役割の説明 ②プリセプターとプリセプティで親睦を深めるためのコミュニケーションを図る。	①基礎看護技術の手技の確認 ②ストレスの原因と対処方法を学ぶ ③1ヶ月フォローアップ研修	①転倒転落評価 ②転倒転落防止対策について ③誤薬防止の方法を学ぶ ④患者誤認防止 ⑤KYT(イラスト)	①3ヶ月を振り返り現状を語り合い、自己課題を発表する ②ストレスの自己認知とセルフケア	①日勤シャドウ 4月1回実施 ・勤務開始時は必ず ②夜勤シャドウ 6月JZ勤務を1回 ③逆日勤シャドウ 6月下旬(ペア勤務終了時)	詳細は別紙 後日案内 5/9(火)・10(水) 5/16(火)・17(水) いずれか 出張伺い・復命書、研修報告書の提出
方法	講義・演習	講義・演習	講義	演習	講義・演習	講義・演習	講義・演習	講義・グループワーク	講義・演習	講義・グループワーク	各部署でOJT	
講師	看護部	感染認定看護師 教育委員	看護部 教育委員	教育委員 糖尿病認定看護師 (インスリン・血糖)	教育委員 リハビリスタッフ	記録委員	教育委員	教育委員	医療安全管理者	教育委員	各部署の指導者	
日時	4/4(火) 14:15~16:30 ※16:30~各部署へあいさつ	4/5(水) 8:30~17:15	4/6(木) 8:30~17:15	4/7(金) 8:30~17:15	4/10(月) 8:30~17:15	4/11(火) 8:30~17:15 4/12(水) 8:30~12:00	4/12(水) 13:00~14:00	5/8(月) 8:30~17:15	6/28(水) 8:30~12:00	6/28(水) 13:00~15:00	①日勤シャドウ 4月1回実施 ・勤務開始時は必ず ②夜勤シャドウ 6月JZ勤務を1回 ③逆日勤シャドウ 6月下旬	

クリニカルラダーレベルI 新人看護職員(入職~卒後2年目8月)

研修名	フィジカルアセスメント	看護記録研修②	褥瘡/NST/認知症	多重課題6ヶ月フォローアップ	看護倫理研修(1・2年合同)	高齢者体験	看護観①	1年フォローアップ	メンバーシップ研修	院内留学	フォローアップ研修/社会人基礎力	看護観②
目標	急変対応について学ぶ	①入院時の情報収集・アセスメント・看護計画立案ができる ②入院時の看護記録について学ぶ	褥瘡/NST/認知症の基礎的な知識を学ぶ	時間の切迫した中での優先順位の付け方を学ぶ 6ヶ月を振り返り、学びを整理できる	看護者として生じる看護倫理問題について学ぶ	高齢者体験をおこない、高齢患者の特徴、入院生活の思いを理解できる	看護観について学ぶ	1年を振り返り学びを整理できる	メンバーシップを發揮するために必要ものを学ぶ	未経験の項目を経験できるよう自ら計画し取り組む	2年目の看護師に求められる役割を理解し、自己課題と取り組み方法を明確にする	事例を通して自己の看護観を認知する
ねらい	1.BLS手技をシミュレーションで実施し、急変時の看護を学ぶ 2.SBARで報告がわかる	1.患者を4側面(身体面・精神面・社会面・スピリチュアル)から情報収集することがわかる 2.情報収集からアセスメントをおこない看護計画が立案できる 3.入院時に必要なカルテ記載項目がわかる 4.入院時の記載項目の入力方法がわかる	①褥瘡評価・NST評価方法がわかる ②脆弱な皮膚のスキンケアと褥瘡予防の基本がわかる ③認知症の症状を理解し、患者の接し方がわかる	①時間の切迫した中で優先順位を考えた対応ができる ②現在の悩みや不安を共有する ③6ヶ月を振り返り学びを共有する 現状から自己課題を明確にして、今後の目標を明確にできる	①看護に必要な倫理的問題がわかる ②身近な事例を4分割のシートを用いて分析する方法が理解できる	①高齢者の体験装具を使用して高齢者の身体の特徴を理解できる ②病室で体験することで患者の思いがイメージできる ③体験を通して、体験からの学びと自己課題を明らかにできる	現在の看護観(看護を行うにあたり大切にしていること)を明確にできる	①1年を振り返り、学びを共有する ②2年目の自己課題を明確にできる	①チームの一員として、自分の役割を理解できる ②メンバーシップを發揮するために必要なことを理解できる(情報交換・情報伝達スキル)	①未経験な看護技術項目を達成する ②他部署でしか体験できない看護を体験する	①2年目看護師に求められる役割を理解する ②自律的・主体的に取り組むために必要な力を理解できる	①現在の看護観を可視化できる ②看護観をどう育むか考えることができる
研修内容	①BLS ②SBARの報告	①情報収集・アセスメントし、患者の全体像を捉える ②看護計画を立案する ③入院時に必要な記録 ④入院時の入力チェックリストに沿って入力	1.褥瘡評価・NSTの評価方法 2.脆弱な皮膚のスキンケアと褥瘡予防の基本 3.認知機能低下のある患者のコミュニケーション・接し方	1.時間の切迫した中で優先順位を考えた対応ができる 2.6ヶ月を振り返り現状を語り合い、自己課題を発表する	1.看護倫理とは2,4分割シートの分析方法について学ぶ 3.事例検討	1.自部署で高齢者の体験をする 2.体験を通して日頃の自己の看護を振り返り今後課題を明確にする	1.看護師を目指したきっかけや日々の看護の中で大切にしていることを語り合う。 2.自己の看護観を文章化する	1.1年を振り返り、学びを語り合う 2.現在の課題から、2年目の課題を発表する	1.メンバーシップとは 2.メンバーシップを發揮するため必要なこと	1.未経験項目を達成する 2.他部署でしか体験できない技術を体験する ※訪問看護は除く	1.2年目看護師に求められる役割とは 2.自律的・主体的に働く力とは 3.疑問を持ち、考え抜く力を付けるためには 4.現状を自己分析して自己課題を語り合う	1.看護観の事例発表会 2.お互いの看護観を共有する。他者の看護観を聞くことで学びを得る
方法	講義・演習	講義・演習	講義・演習	講義・演習	講義・演習	体験	講義・グループワーク	グループワーク	講義・グループワーク	他部署で未経験項目を学習する	講義・グループワーク	講義・演習
講師	院内フィジカル・インストラクター	記録委員	皮膚排泄ケア認定看護師・NSTチーム員 認知症ケア委員会	教育委員	教育委員	部署の教育担当者 及び実地指導者	教育委員	教育委員	教育委員	各部署の教育担当者(副看護師長)	教育委員	教育委員会看護師長
日時	7/14(金) 8:30~12:00	7/14(金) 13:00~17:15	8/4(金) 13:00~17:15	9/29(金) 多重課題 8:30~12:00 フォローアップ 13:00~15:00	12/5(火) 13:30~15:30	1~2月中に 各部署で調整	1/24(水) 13:30~15:30	3/8(金) フォローアップ メンバーシップ	13:00~14:30 14:30~16:00	部署間で日程調整 クリニカルラダー レベルIの期間で実施	R6年6月下旬 13:30~15:00	R6年 8月中旬

2023年度 教育委員会 年間教育計画[新人教育]

クリニカルラダーレベルI 新人看護職員 (卒後2年目～同8月まで)		
研修名	フォローアップ 研修/社会人基 礎力	看護観②
目標	2年目の看護師に 求められる役割を 理解し、自己課題 と取り組み方法を 明確にする	事例を通して自己 の看護観を認知す る
ねらい	①2年目看護師に 求められる役割を 理解する ②自律的・主体的 に取り組むために 必要な力を理解で きる	①現在の看護観を 可視化できる ②看護観をどう育 むか考えることが できる
研修内容	1.2年目看護師に 求められる役割と は 2.自律的・主体的 に働く力とは 3.疑問を持ち、考 え抜く力を付ける ためには 4.現状を自己分析 して自己課題を語 り合う	1.看護観の事例発 表会 2.お互いの看護観 を共有する。他者 の看護観を聞くこ とで学びを得る。
方法	講義・グループ ワーク	講義・演習
講師	教育委員	教育委員看護師長
日時	6/7(水) 13:30～15:00	8/2(水) 10:30～12:00 ★13:00～ラダー認定 面接